（第6号）

石櫻新聞

発行所　石桜会出版委員会
印刷所　岩手新報社

"文化祭"案お流れ
総務委員会通過せず

◇

文化委員会、生活委員会、出版委員会共同提案の秋季岩高中文化祭（仮称）開催に関する案を中心に十月十三日午後会議室にて臨時総務委員会が招集された。議題については前日、各委員に印刷物で予じめその内容を知らせてあつたので議事はすらすらと取運んだが結局各ホームルームに一たん持帰つてルーム毎に審議を行ない、その結果を持ち寄つて再討議することとなり、午後四時四十分閉会されたが、文化祭に関するこの第一回の総務委員会は先ず開会へき頭に提案委員会である、大和生活委より提案理由の説明があり、続いて直ちに討議に入つた。有力提案委である文化委の代表が止むを得ぬ事情で欠席した為、提期理由の説明が明確を欠いたが、討議開始十分後、議長は採決を宣し、挙手採決の結果賛成十八、反対三で通過したが、顧問団より発言あり運動会の費用が予算額をはるかに超えて了つたのでその穴埋めに困難を来たして居る時新しい催しをやることは賛成出来ないし、それ以上に行事が多すぎて落着いて勉強する暇のない様な現状であるからこの際これ以上行事を増加させることは避ける方が好ましいとして再考を促がした。議長はその勧告を容れて再議に付し結局結論を得ず次回に持ち越すことにして散会した。

◇

次の総務委員会は十月二十日午後会議室で再び開かれ、各委員はその代表するクラスの意見を持ち寄つて直ちに採決に入つたが賛成九、反対三、他は棄権で過半数に満たず再び討議を開き、姉帯文化委より再度の提案理由説明を求めた、提案理由の底に流れるものは本校文化部の不活発な事、文化活動に対する校生の意識の低い事をこのような行事に依り改善し、合せて本校の名を対外的にも広めようというにあるようであつたが、反対者は、学問のための時間は成るべくなら割かれるべきではないとしてゆずらず、両者の間に討議が行なはれたが、顧問団としては文化部を対外的に発表するには時期尚早であるとして反対意見を披れきした。種々討議の最中「校内のみを対象とする文化祭」という規模の縮小案が修正案として提議されたが問題とならず午後四時十分、姉帯文化委より遂に文化祭案の撤回が申し出され二日間にわたる議題は一応の解決を見たが「各部毎に、書道、絵画、弁論、英会話と今月より年度末にわたつて発表会なり、大会なりを開く」という修正案が絶対多数で可決されたから事実上文化祭開催案は否決されたのである。

但し顧問団より「文化部の活動の不活発な点はいかんに思う。これが解決のための一手段として講堂の工事が終了したら毎月一回映画と音楽と弁論の定期的な集会を開くことが考えられる。この方がさつきの文化祭よりもより効果的ではないか」と参考意見が述べられたことは注目に値しよう。

統合高校分離か

文部省及び占領軍政当局の新教育方針に沿つて終戦後各地で実施された県立高校の統合は、その成果が注目されていたが、県南の一ノ関高校では既に東西両校舎に分離し、校友会活動も全然別個なものとなつているが、同じ県南の花巻高校においても同様の話題がもち上つているが、折も折、県高一の規模をもつ地元盛岡高校において、統合からの分割問題が発生し、県教育界に大きな波紋を投げかけた。

即ち同高中央委員会では本年度の合同運動会について白梅校舎側の実施案と上田、商業部両校舎側の反対案とに割れて論争し合い、遂に高校自治会未曾有の自治権の返上を決定。これとは別に商業部では職業教育学校という特殊事情が原因で統合に依り種々不便を来し、昨年末既に分離案が新聞紙上でも問題となつたが、去る十月二十一日から行なわれた盛商マーケットを一つの契機として同校舎内分に離の気運が急激に盛り上り、商業部丈けでも独立しようという案が強く叫ばれ始めて居る

然し二十五年度の盛岡高校文化祭は合同で行なうとの案が成立しで既にその準備にとり掛つているので分離問題については予断を許さないが教育行政に一つの変化を及ぼすものとして注目に値しよう

五日制廃止

岩手女子高、中学校では二十三日から今までの五日制をやめ六日制授業を復活した。この理由としては五日制では退校時間が午後四時となり汽車通生などを考えれば帰る途中で真暗になりそれに本県の様な地理的条件が悪くては無理であるというのが上げられている

盛岡ロータリー

盛岡ロータリークラブは戦争のため去る十六年から国際ロータリークラブを脱退していたが、今回復帰が承認され、これの盛岡支部副会長に本校PTA会長村井源三氏が就任された。

苦しい二科目制

卒業を目前に控えて、進学希望の三年生は学力の充実に一生懸命であるが、昭和廿六年度の新制大学、短期大学の入学者選抜方法が新らしく決定され、学校にもその文書が送附された。その選抜要項に依ると

❶旧制専門学校は新制大学の入学資格と同等に見る

❷入学試験の方法は筆頭試験（即ち進学適性検査と学力検査の二つ）と身体検査及び内申書からその成績を総合して決定される

❸学力検査の出題範囲は国語、社会、数学、理科、外語の五教科でそのうち社会は一般社会、日本史、世界史、時事問題、人文地理で、数学は解析1、2、幾何、一般数学、理科は物理、化学、生物、地学で受験者がそれぞれの教科の中から自由に二科目を選抜するのである。但し学校（特に私立）に依つては一科目選択の所もある。

❹口頭試問は行わず

❺調査表の教科成績は最終三ケ年について記入される。

今年度からは旧制大学がなくなり昨年度迄の旧制大学受験者達、即ち白線浪人達が大量に新制大学の門に向つて殺倒するから、昨年度とは変つて非常な競争率となる見込みである。

今年度の大学受験希望者は大体約百名（全員百三十名）位であるが、白線浪人との競争に見事打ち勝つて、相当の成果を挙げることが期待される。

縣下高校討論会

岩手大学設立記念の大学祭の一つとして朝日新聞、新岩手日報、県教育委員会の後援で岩大社会科学研究部の主催になる第二回県下高校招待討論会が開かれる。即ち十二月十一、十二の両日、農学部講堂に県下高校代表が集まつて岩手大学学長様及び後援各所賞をめぐつて熱烈な論戦が展開される訳である、討論題目次の通り

1 自然科学の発達は人類に幸福をもたらすか否か
2 水害対策費は県による可きか国家による可きか
3 高校の統合はプラスかマイナスか
4 募金運動に生徒が街頭に出るのは是か否か

予備課題

❶五日制の是非
❷宗教に依つて現代人は救はれるか否か

英語弁論大会

英会話部主催、昭和二十五年度第二回校内英語弁論大会兼、東北学院招待英語弁論校内予選が去る十月二十五日午後、新装成つた講堂において聴衆八十名を前に熱心に開催された。一般に水準は上昇したようであるが、未だ未だ研究練習の必要が痛感された。英語科教師の審査により高校の部一位藤原健三、二位高橋章宏、三位栗谷川完二、中学の部一位原健と決定それぞれ賞状及び賞品が授与されたが、来る十二月の仙台における東北学院主催、東北六県高校英語弁論大会には藤原、高橋の両君が出場と決定、二十八日白梅校舎で行われた市内中学校英語弁論には原健が出場した。

私学法施行迫る

私立学校法の施行で財団法人経営の私立学校は学校法人に組織を変更基本財産はそのまゝ学校法人に引きつがれることになつたがその対象となる本県の学校は高校では岩手、岩手女子、岩手橘、久保学園、関城、白百合の七校、中学は松尾、釜石両鉱山のほか岩手、岩手女子、白百合併設中学の五校小学校は松尾釜石両鉱山の二校の計十四校で明年三月十五日から学校法人として発足する事になつた期日の切迫と共に私学事務局では近く西鉛温泉で私立学校の打合せ会を開き趣旨の徹底を図る。

論説
正と云うこと

正、不正ということの区別は何時の時代から始まつたかは分らないが、世の中は実に正と不正の戦いであるということは言い得るであろう。然らば正とは何か、又不正とは何か。正とは社会又、公共の福祉に利することであり、又不正とはそれに反することである。

正、つまり正しいと言う言葉を聞いた時本当に気持よく響くが不正という言葉を聞いた時又一寸でも不正な行為をした時の後の気持の悪いことは、良心を持つ人間としてたれしも感じることであろう。

然るに正ということと又不正ということを知らない人達が居るいやその人達は（正、不正ということを）知らないんじやない知り過ぎるほど知つているのだ人間として正、不正なることを知らない人があるだろうか？意志の弱い人、自分に負けてしまつた人が罪を犯してしまうのだ。だから他の人達が彼等を見た時全く正、不正について何も知らない人達だと見て了う。

次に人間は生れながらにして二重人格者であるとも言い得ると思う。例えば昔の人は幼き子が罪を犯した時、その子にリンゴとお金を出して、どちらを取るかといつた時、その子はニツコリ笑つてリンゴを取つた、それを見て人々はその子供の純真な気持により直ちにその罪を許したという。然るにその純心である子供等に家人が外を掃除しろと言つた時、いやがる子供等も他の人の通る所では精を出して掃除をするだろうし、また少しでも他の人から認められ様ものなら忽ちニコニコして前より一層働くだろう。これ人の表面のみを飾る裏面のある二重人格の表われに あらずして何であろう。

人間が成長した時に、それをおさえ得る人は正の人であり、おさえきれない人は不正な人であるとも言い得よう。子供等は純心なるが故に、それをはつきり表わして了うのだが、分別もついた大人達に二重人格的心をおさえなくてはならぬ位のことは分らない程はない。所がその二重人格的心をおさえきれない人や知つてか知らずか平然と不正なることを行う様なある大人達が、子供達が無心に遊んでいる所へ来て指導がましく干渉して童心を傷つける様な行為をするばかりか自分達の不正な行動が、子供達に悪影響を及ぼすということに全然とん着しないのである。その人達の中には世の指導者である人も居るのを考え合はせると、実にりつ然たらざるを得ない。然し私はその人を憎むことは出来ない、昔の言葉に「その罪を憎んで、その人憎まず」ということがあるが、確かに不正を犯した人達を憎むより、むしろあわれんでやるべきである。そして不正なる事は、実に憎むべき事であり、また我等の世界より追放しなければならぬ。

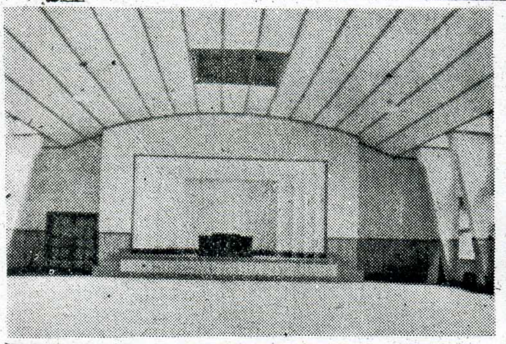
今や我々は成長の途上にある学生である。我々は敢然として正を守り、あくまでも不正と戦う力を養わねばならぬ。そうして、そこに真の文化国家が生れて来るのだと僕は確信する。（姉帯弘）

充実した内容
校内弁論大会

本校弁論部恒例の校内弁論大会が去る二十八日、新装なつた大講堂で開催された。出場者は中学校高校合せて十名。出場者数はさびしいものであつたが、その内容は比較的充実を見せ聴衆からも特別な汚ない野次も飛ばず、弁士、聴衆共に一段の進歩を見せて居た。

成績次の通り

一位	「わが母校を愛せよ」 高三	中村	六郎
二位	〃	川村	洋一
三位	高二	浅沼	俊昭
四位	〃	上川	晋
五位	中三	原	健



【写真は新装成つた講堂】

事務室より

最近の金詰りを反映してか授業料の滞納者が急激に増加、はなはだしいのは四月以来全々納入しない者も二名あり、九月分の未納者に至つては実に八十四名を数へ、九月十五日までに納入すべき規定の十月分は過半数がまだ納めて居ない現状で、月を越してからその月の授業料を納めに来ること等は普通の現象である。本校は官立とは異なり、教職員の謝礼から各種工事の費用に至るまで、その総べてを授業料に依存しねばならぬので月謝の滞納は直接学校機能に影響するものとして、事務室では出来るだけ早く納入して欲しいと語つて居る。なお之に関して会計の赤石先生の言葉を伝えよう。「四月以来全然収めていない者の家庭へは通告しておいたが、何ら通知がないが、これは近く処分するつもりでいる。また何んとか家庭から通知があれば、事情に依つては特に考慮しないこともないが、だまつて未納のまゝ放置して置く事が最も悪い。現に三月以降の末納者もある事である。いずれにせよこの様な事態は非常に困つた事であるから何んとかして欲しい。なおPTA、石桜会費は一期分を納入して居ない者が大部分あるからこれも何んとか早く納めて欲しいと思う。」

新聞週間を記念
…各高校で新聞展…

今年度新聞週間を記念し、新聞に対する認識を深める為に、各地の高校で「全国高校新聞展」を開催して居る。即ち本校にも県内は黒沢尻高校始め他二校、県外では青森県八戸高校、其他五校、中には遠く広島県世ラ高校からの参加依頼も到着して居る。殊に世ラ高校では校友会雑誌展も併せて行なうとの事でその盛観が予想されて居る。岩手県でも、高校新聞部連盟及び岩手新報の主催する第二回学校新聞コンクールが近く行なわれる予定である。

ローマ字教育

米国の教育使節団の勧告に依りローマ字教育を促進させる為、文部省では、中学校におけるローマ字学習指導の目標を決定、その実施方を各県に通達した。即ち

一、ローマ字文に慣れること、
二、ローマ字文を正しく自由に書く習慣をつけること、
三、ローマ字文に使われている符号の意味を一層よく理解し正確に使う力をつける事。
四、国語の文法や音韻に関する知識を増加する事。

なをローマ字学習指導の資料については、広く生活から取材して学習を効果的にする計画を樹てることを要望している。

レッド・パージ

去る八日来県した天野文部大臣は、現在問題になつて居る教員のレッド・パージについて、「その適用範囲は大学教養学部、新制高校を中心とし、新制高校以下には共産党の教職員追放の措置を特に強く講ずる」と語つたが本校関係には該当は全然ない見込みである

教師個人消息

▼今春、本校国語科教師としておいて迎えした鈴木誠先生は開放性肺結核のため来春まで、休講される。

◇

▼織田先生は一身上の都合のため本校の教壇を去られることになつた。

▼小笠原雅昭先生　十一月四日、物理、化学の教師として来校、四日朝就任式を行つた盛中卒、盛岡工業専門学校を二十五年春御卒業。

白煙

お天気が続くと気分が晴ればれし、曇ると陰気になる、いわゆるお天気やになり勝ちなのが我々である。身体の状況に精神が左右されるとゆうことは考えてみれば感心したことではない、精神を身体の奴隷にはしたくないものである

○

微笑みにも色々ある。感情の高まりにつれて出てくる微笑みはあてにならぬ、へんに聞えるかも知れぬが微笑むのにも意志が必要なものである。決断が必要なのであるやつてみなさい、明るい反応がきつとくるから。

○

パンツ一枚で背中と腹に「この男アブノーマル」と墨書してゆうゆうと盛岡市中を歩ける学生はないもの だらうか?、もしいたらその人に私はノーマル賞を与えよう。

○

たれでも恐怖心は持つているものである。たれでも恐怖はする、ただそれを克服する方法如何で大分変つてくる、一番手に負えないのは、そして又一番我々が引掛り易いのは、恐怖を恐怖する態度である。自分の経験に照らして考えてみなさい。所が「スリルの感」とゆう奴がある。この心理状態を分析するとどうなりますか?（O）

印刷業務
一般事務用品
一般文房具
紙製品卸
新陽社
佐藤盛
盛岡市十三日町七一
TEL 二三三六番

図書室をのぞく

ルポルタージュ　悩みは金と秋の夕暮

表面だけを見て同にその姿を現わさない。督促により、その混雑や、不便な状況のいたのでは、決して図書室の内容は分らない。その図書委員会に対する不満の投書があるというのは、もち論外面からあり、言う側方もあるだろうが、記者は図書室の内部に入り込んでその実態を諸君に伝え、図書委員会の苦労の大きさを知らせ度い例が、先号の図書委員会に対する督促しても返さない者には近く何等かの手段を講じるというっているが、大いにやってもらいたいと思う。

（蔵書分類表）

文　学	三六・五%
参考書	三〇・三%
芸　術	六・七%
伝　記	六・七%
自然科学	五・〇%
哲学宗教	二・三%
その他	二・五%
計	一〇〇・〇%

大半が破損

先ず図書室に入って気がつく事は蔵書の甚だしく破損ぶりである。今年に入ってから丈けでも既に多くの図書が行方不明となっている状態である。決してこれは委員会自身の責任ではないが、現在まで四月以来図書室の歴史なる移転にたびたびもやはになるような、よく見ると、殆んどの本に紙をはったり、一週一度の台帳と在庫書簿とを照し合せる仕事等、考えて実に図書室の実現により図書室の風紀激のないよう、よき学校市民

一番地味な仕事

《図書の紛失が矢張り絶えない。今年に入ってから丈けでも既に多くの図書が行方不明となっている状態である。決してこれは委員会自身の責任ではないが、現在まで四月以来図書室の歴史なる移転にたびたびもやはになるような、よく見ると、殆んどの本に紙をはったり、一週一度の台帳と在庫書簿とを照し合せる仕事等、考えて実に図書室の実現により図書室の風紀激のないよう、よき学校市民

図書貸出規定

一、受付時間は毎日昼食時及び放課後とする
一、貸出し希望者は必ず貸出証を保二に記出する事
一、返済は貸した日から四日以内とする
一、望内閲覧は毎日放課後より四時半までとす
一、貸出しの本の種類には別に制限は設けない
なお特別な研究を目的とする人には特別貸出しを行なう

良き学校市民

教務提供

よき市民は彼等の住む地域社会を、活潑なるために好適にして、人の心を豊かにする美しい場所とするために、公共及び私的の動産、不動産の学校の教室、廊下、運動場、便所等を清潔に保つことに充分の努力をもつべきである。学校は少くとも一日の中、大時間屋既は我らの家庭であるから全力を尽して、生活するに最も好適な場所としなければならぬ。

❶君たちのホーム・ルームを点検して、君たちのなし得る改善の方法について意見を述べてはどうか。

❷掲示板、秩序正しく美しくなっているか。

❸不注意から床の上に落されている紙や廃物類を拾っているか。

❹岩たちは自分の家の屋を盛設するとしたら如何に多くの費用を要するかは想像ぞ然としているように教室その他の屋の秩序を保っているか。

❺君達は運動場を使った後に、だれかがやって来て廃物を散らかしたら何と感ずるか。やくやくとその人は常識もっていると思えるか。

❻君たちは学校の周囲を注意して見たことがあるか。その状況に満足しているか。

A校舎は多額の建設資金を要する。今既に多大の理費も大、七十万円以上を要している現在の校舎建設のものを盛

B十年間使用した現校舎の破損状況はどうであったか。校舎はどれ位の使用年限に耐えるだろうか。又管理に憂慮の不適当なことからその寿命はどうなるか。各自の考えを述べる。

C諸君は、建物を破損したり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあけたり、壁にきづつけたり、落書したりする人は自分の家に穴をあ

よく考えて見る必要がある。

D我等の校舎を適切に保護するために如何に努力すべきかを、よく考えてなければならない。

◇　◇　◇

△教室における、よき学校市民

学課を自自身でよく準備する。学業に対して注意深く興味をもっている。学業を規則正しく勉学に強勉する。

礼儀正しく、他の人々に対して愛嬌をもっている。

迅速に行動する、しかし走ったり人を押したり騒いだりしない。大声で話したり暗笑ったり口喧嘩を吹いたりしない。

以上の如く常識をもち、常に各自もっている「生徒心得」に目を通さなければならない。

△廊下における、よき学校市民

建物の内部は既は脱帽する。

廊下の隅を通る、しかし走ったり人を押したり騒いだりしない。大声で話したり暗笑ったり口喧嘩を吹いたりしない。

以上の如く常識をもち、常に各自もっている「生徒心得」に目を通さなければならない。

少くない予算

今度図書室をのぞいて見て最も感じたことは、図書費の不足で切なる。現在は一ヶ月七千九百十円で一年に略十万円程度であり、これは他校の図書費と比較すると実に話にならないようなわずかな額でしかない。昨年末話題に上った職員図書の解放も実現させそうもないし、学校やPTAからの特別な援助金を望み得ない有様で、この生徒一人当り十円という図書費が予算の総べてなのである。この図書費の予算の問題は、新教育方針の実施による学校図書の役割の大きさの故にこそ、最も考慮される可きことではないだろうか。

図書委員会は早く図書部運営委員会の線迄もって行きたいと思っている。我々の希望は、諸君の思に暮れ易い秋の陽が山脈の彼方に消え失った午後四時四十分、それだけ多く読んでもらう事ありでも人気のない図書室に、薄やみと闘いながら図書委員達は一心に図書の整理を続けていた。がん張って下さい。尚のために……冷たい空気、寒りのないへや。

午後三時であったが、出る時は既に暮れ易い秋の陽が山脈の彼方に消え失った午後四時四十分、それだけ多く読んでもらう事ありでも人気のない図書室に、薄やみと闘いながら図書委員達は一心に図書の整理を続けていた。がん張って下さい。尚のために……冷たい空気、寒りのないへや。

最近の購入図書

▼参考書
新教学事典（宮田脩式、仲出紀夫）
幾何精義
生物の研究
一般社会の研究
人文地理の研究
世界史の研究（吉岡力）
少年日録　八郎（日米出版社）
竹取物語新釈（武田祐吉）
作文の研究（大城富士男）

▼文学
羅生門（芥川龍之介）
細雪（谷崎潤一郎）
本日休診（井伏鱒二）
赤と照（スタンダール）
中学生文学全集（築摩書房）
アルプスの乙女
赤毛のリス
その他計十冊（全百冊）
取そろへ中

▼体育
卓球について

夏目漱石全集　購入中
日本文学教養講座
全二十冊　取そろへ中
アンクルトムの国の探検記
文学入門（桑原武夫）
現代演劇論大系2、5、6、7
全十冊　取そろへ中

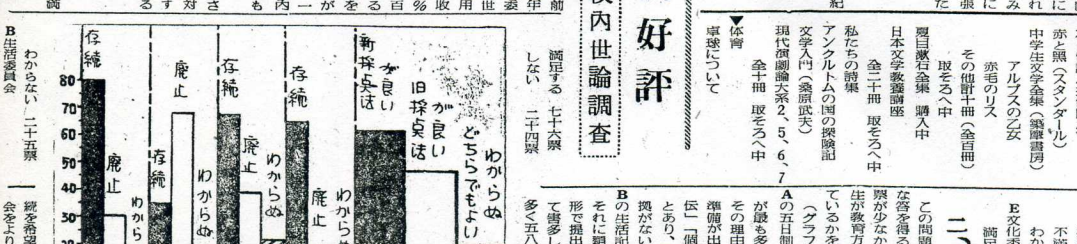
五日制好評

校内世論調査

満足する　七十六票
しない　二十四票

削号、即ち第五号の発行三日前の十月七日、校内世論の上、半年の総決算の意味を含んで、生活委員会、出版委員会の共同で校内世論調査を全校一斉に行なった。用紙の配布数は総計二百枚、回収は百七十五枚であるから六十三%の回収率である。なち論全校八百名中の百七十五名の考え方であるから、これが直接に全校の世論を代表するものとは断定し得ないが今後の各委員会の活動の上に一つの大きな刺激となろうし、校内世論の大体の傾向を知る参考ともなり得ると考えられる。

今回の調査の結果で特に注目されるのは五日制、ガイダンスに対する圧倒的支持、生活記録に対する廃止要望の声の大きな事である。



世論調査計統表（新教育について）

A生活委員会
満足　四十九票
不満　四十四票
わからぬ　三十八票

B生活委員会
満足　四十六票
不満　三十一票
わからぬ　三十票

C図書準・委員会
満足　三十八票
不満　六十五票
わからぬ　二十三票

D出版委員会
満足　七十二票
不満　三十一票
わからぬ　二十二票

E文化委員会
満足　四十三票
不満　四十四票
わからぬ　三十八票

F体育委員会
満足　六十五票
不満　三十一票
わからぬ　二十九票

以上の様な結果となったが、これが即ち学校の委員会が活発であるとか不活発であるとかという意味には取り得ないと思う。回答中わからないとあるのが多く見受けられるが、この現象はどうしたことなのだろうか。

二、新教育方針について

この問題については比較的明瞭な答を得る事が出来た。即ち、白黒が少なかった事は、如何に全校生が教育方針に対して関心をもっているかを示しているといえよう。

（グラフ参照）

Aの五日制については存続希望者が最も多く全体の六割を占めその理由も「上級学校への入学準備が出来るから」「家事の手伝」「個性教育の機会である」とあり、反対には別に理論的根拠がない。

Bの生活記録については「日記やそれに類したものを書き簡潔の様な形で提出させるのは本少なくして書多く」を理由に廃止が絶対多く五八割を占めているが、存続希望者が断然多い。但し存続を条件とし、今迄のように「ただ書くだけ」の様な形式的な記録は廃止の双方共取り立てていう程の理由なし

Cのガイダンスは手短を真切って「但し派生なものでないこと」備えて、全員を必ずつてどこへも個人生活に厳でいるんおせっかいはよせ」（あなたは学生生活を楽しく送っているか）について実施以来余り時間を経ていないと大書してあるのが二、三見受けられたとある。（K）

三、生活に関して

1、ミルクの販売は悪い影響を与えると思うか
思う　二十四
思わぬ　六十七
わからぬ　三十四

2、あなたは学生生活を楽しく送っているか
楽しい　八十一
楽しくない　二十五
わからない　十九

3、セーターでの登校を希望するか？
希望する　六十六
希望しない　十八
どちらでも可　十三
可　七十八
不可　十九
わからぬ　二十八

この質問第三での特徴はミルクの販売について悪い影響はないと担任高橋与長先生が病気で今年の始めから自宅で療養を続けておられるので、去る二十日のガイダンスの時間にクラス代表が御見舞に行くことを決議し、クラス会員の賛成金をもって、代表五名が二十一日、馬場場近くに高橋先生の病床を見舞い「早く治って下さいと激励の言葉を残して帰校した。

▼高一A
第一回県下硬式機械競技大会は十月七、八日観武ヶ原で行われたが、これに高一A組の中村進君がゴム動力機を出し五十四秒で二位に入賞した。

▼高一C
今年の高三が金剛で遂に修学旅行を取止めとなったので来年に備えて、全員をつてどこへも行くことを決議し、クラス会員の賛成金を積立てる事から修学旅行積立金を積立てる事に決定。一ヶ月目以上の貯金をクラス会計を通して実行する事になった。

▼中二乙
二年乙組では病日クラス理事が集合してスポンサー鈴木厳先生の病気に対して生徒一人当り三十円の御見舞金を出す事に決定した。

▼高三B
3年B組では1年の時のクラス

H・R便り

校外短信

廃應帽禁止

山形商高では終戦以来たえていた校風を統一しようと、生徒係から〝不良化防止の為〟と銘打って先ず手始めに廃応帽の着用を取締ると通告した▼これは聞いた生徒側では「これは一大事」と職員室になだれこみ「コレア廃応帽ダガッス（これは廃応帽ですか）」と先生に訴えれば、一々応待する先生は遂に手を挙げて言い、言い聞きはその厳任に大苦心▼もしもこのような制度を本校で採用したら……エヘヘ。でも、それも悪くないようですな。

女の六感!!女の力

東京都立一高で女生徒が学校帽しを生け捕った武勇伝。だれもいない教室の前に怪しき男が立ち入ったのを見て、女生徒の一人が〝さてくやしがることはいるのを発見した〟女性〟さてくやしがること……。

声帯模写……

一人何役とかをやる代返業は男は男の特権と思ったら大違い。高知市通手前高校でも男女共学であるが、巧みに何種ものこわ色を使い分ける女流まね師がいて代返はもちろんのこと、それも悪くないようですな。

〝ハムレット〟

はんぱな感ずき居行れば楽にたがわず教室に昔もなく健人。一大事とばかり学校の延長授業を引きつれ戸を金閉めた。どろ的一時二人は「ハムレット」の一場を演じ、飛降りも事もできずさ迷捕、そしてブタ箱へ。

〝ハムレット〟

はんぱな感ずき居行れば楽にたがわず教室に昔もなく健人。一大事とばかり学校の延長授業を引きつれ戸を金閉めた。どろ的一時二人は「ハムレット」の一場を演じ、飛降りも事もできずさ迷捕、そしてブタ箱へ。

紅軍に再度の栄冠

盛会だつた運動会

本校大行事の一つである大運動会はさる十月八日、晴れ渡つた秋空の下で盛大に開催された。

会場は前日から会場係の手に依つて二ギヤカに飾りつけられ、紅白紫それぞれの陣どつた校庭の側面スタンドには小柄ながら品のあるアーチが立てられ高く校庭をおおつた万国旗の下でいかにも学生らしい意気と熱のこもつた盛沢山のプログラムはとどこおりなく進行されたがこの日の観衆は延二千名前後で本校運動会が如何に市民に期待されて居たかがうかがわれよう。先ず会長の開会宣言に続いて前年度優勝の紅軍から優勝旗の返還が行なわれ、「若い力」の齊唱と共に快適なテムポで行事が力強く進められた。

午前の部PTAレース婦人の部は東北人振りをいかんなく発揮して全部御辞退―とうとう午後の部にプログラムを組み替えた。期待された正午の仮装行列はその数十五組人員総数八十五名が参加して前年度以上の華やかさで場内拍手の波をわかせた。中には化ける事が専門の演劇部でさえ顔負けするであらうと思われる様な、趣向をこらしたものもあつたが、どの作品にも甲乙のつけようがない程充実したものぞろいであつたので順位が仲々決定しなかつた。結局前年度に引き続いて三年A組の世界文学名作集が第一位と決定、豪華な仮装行列の幕を閉じた。

終盤近く優勝をかけての紅白紫対抗リレーになるや各年の応援物すごく、紫軍陣では スクラムを組み、応援歌を高唱しての応援ぶりで、かくて運動会気分は最高潮に達した。石桜会各部の所属を表徴する物をたづさえての対抗リレー、珍妙なPTAレース。やがてプログラムが招待レースとなるや応援に各校から集まつた人々の声援に場内は再び興奮のるつぼと化し去り、小学校、中学、高校とそれぞれ男女に別れて岩高杯を中心に優勝を競つた。

かくて暮れ易い夕陽が岩手山の隠にかくれ去り、夕やみがあたりをおゝいだしたころ、校長先生の先導で万歳を三唱して二十五年度の大運動会に終止符を打つた。

秋田勢を破り優勝

小林・斎藤・國体に出場

第三回東北六県体操兼国体東北予選は九月三十日、十月一日の二日間盛岡高校において行われた。本校からは県大会で大活躍をした小林陵二、齊藤勉の二名が出場、個人総合得点一九三・八で小林が二位、一八五、三で齊藤が三位に入り国体出場権を獲得した。（なお高校男子岩手県チームは三七五・八で秋田県チームを破り三年振りで優勝した）成績次の通り。

徒手
①小林陵二　三三・九（規定十七・二自由一六・七）
③齊藤勉　三二・〇（規定一五・九自由一六・一）

平行棒
①小林陵二　三四・一（規定十七・〇自由一七・一）
③齊藤勉　三二・九（規定一七・一自由一五・八）

鉄棒
③小林陵二　三三・二（規定一六・四自由一六・八）

跳箱
①齊藤勉　三二・四（規定一六・三自由一六・一）
③小林　三一・三（規定一六・〇自由一五・三）

つり環
②小林陵二　三二・一（規定一六・〇自由一六・二）

個人総合得点
②小林陵二　一九三・八
③齊藤勉　一八五・三

◇

この大会に本校卒業生も参加し次の様な成績を収めた。

跳馬
④鳴海正人

団体徒手
②石桜クラブ　一五・五

山岳部

白雪におおわれた岩手山を征服しようと山岳部では目下着々準備を進めている一行は冬山に充分な経験を積んだ津川、佐藤らによつて編成され滝沢口からのぼり滝沢に引き返す予定。期日は大体十一月下旬となる見込み。また姫神山をスキーで縦走することも計画している。

岩脇 二つの大会新

盛岡市内中学陸上競技大会は十月十五日、本宮中学校において行われた。本校は岩脇以下十二名が参加、岩脇は砲丸、円盤に大会新記録（県下中学新記録）八百メートルリレーにも一分四八秒四大会新記録で一位等数々の好記録を出し活躍したが総合得点四二点で惜しくも二位となつた。決勝記録は次の通り。

③百米　泉館　十二秒七
②二百米　北田　二十六秒七
②四百米　及川　一分二秒四
②幅跳　北田　五米十二
③三段　田貝　十米
⑤高跳　柳渡　一米三十五
①砲丸　岩脇　十三米十（大会新）
①円盤　岩脇　三五米六五（大会新）
①八百リレー　北田、南黒沢、岩脇、泉館　一分四八秒四（大会新）
②総合得点　四二点

ゴシップ

▼招待席異常あり

父兄は八時半ころからボツボツ集り始め一時間余りでテントの招待席は満員、後からどしどし集る招待客に招待係はテンテコマイをしながら二階へ案内その二階もすぐ満員になり招待係は父兄を連れてどこに落ち着けようとうろうろ…この日の招待客約五百名、その他グランドには黑山の人、人、人。

▼マラソン通行止

去年と同じコースを走るべきマラソンが通行止で回り道をした。木伏―開運橋―大沢川原とコースが定められてあつたのであるが大沢川原の橋高校へまがる四ツ角の所から向うが道路修理のため通行止となつており止むを得ず楽園から下の橋へ出た。その結果だろうか一位のタイムが去年より約一分おそいとのこと。

▼坊やイイ子だ

「オイドコヘ行ク」とすごみをきかした警備係もたつた一人の迷子に四五人が手をあました。白軍の場所を警備中、係の一人が迷子を見つけ同僚に連絡、父兄を探したが仲々見つからず揚句の果は泣き始めるので遂に持つていたアメリンゴでごまかし父兄の来るのを待つた。一時間許りして父兄が来て「ドウモスミマセンデシタ」

【写真は(上)仮装行列一等の「世界名作全集」(中)同上(下)運動会風景】

運動会成績

▼団体
◇綱引き（中一）　引分け
騎手落し（中二）　①紫　②白　③紅
◇棒倒し（中三）　①紅　②白　紫
◇東海道レース（高一）　①白　②紅　③紫
陸上ボートレース（高二）　①紅　②紫　③白

◇仮装行列
①世界文学選集（三A）
②東西強歩比べ（山岳部）
③大名行列（三甲）
④白雪姫（二A）
⑤へそくり族の酋長（二甲）

◇マラソン
①鈴木藤吉（高二）23分31秒
②石川（高一）　③藤沢（高二）

◇紅白紫対抗リレー
①紫　②紅　③紫

◇招待リレー
小学校
（男）①厨川②桜城③ト陵
（女）①山岸②本宮③城南
中学校
（男）①下橋A②厨川③岩大附属
（女）①岩手女②下橋B③本宮
高校
（男）①盛岡高②高松高③ト陵高

マラソンに就て

【注、この原稿は運動会当日マラソン出発にあたり戸島先生が放送されたものである】

今より三千九十年程前地中海に面し楽天地と称された古代文化史上その一頁を飾れるギリシヤは実に其文化において最盛の時代でありました。その当時ギリシヤと相並んで世界に覇を唱えた国はペルシヤであります。ギリシヤ人はペルシヤの圧迫に全力を傾注して対抗し完全にギリシヤ文化を擁護したのであります。

ここにおいて東西両雄の争いとなりギリシヤとペルシヤの戦いにマラソンという原野が出て来ます。このマラソンの平野においてギリシヤ軍がペルシヤの大軍を撃破したときこの戦しようを逸早くアテネの市民に報告せんがために「オリクレス」という一青年がマラソンの野を韋駄天の如く走り続けました。彼が「我軍勝てり」と叫びそのまま息絶えてしまいました。

現在オリンピックや国体で行われているマラソン競技はオリンピアの競技の復活に際してこの輝しい歴史的事実を記念せんがために特に新しく加えられた種目であります。しかしてこの走程は四万二千百九十五米で、このトラック（注本校々庭）を二百十回まわるとアテネとマラソン野との距離に相当するのであります。

ただ今行います短縮マラソン（五千三百米）は生徒のおう盛なる闘志と充実せる意気を表わしていたし度く短かいマラソンではありますが「生徒諸よ強くなれ、しかして責任を以て最後まで敢闘する精神を養へ」と特に取り入れた種目であります。

硬式野球部

遠野町主催〃釜石線開通祝賀県下高校選抜野球大会〃は十月十四五日、遠野高校グランドで盛岡黒沢尻、釜石、遠野、本校の五校が参加して行われ本校は遠高と対戦7対2で敗退した。

競技部

招待リレー（高校）
九月二十四日（柏高校）
①八百米リレー（田村、佐藤、瀬川、西野）
十月十四日（高松高校）
②千米リレー（田村、高橋（晋）武田、西野）
十月二十一日（岩大）
①千米リレー（田村、高橋、瀬川佐藤）

招待リレー（中学）
七月十五日（不来方中学）
①北田、及川、南黒沢、岩脇
七月二十三日（住吉中学）
①北田、及川、南黒沢、岩脇
九月二十一日（下の橋中学）
①北田、及川、南黒沢、岩脇
九月二十二日（附属中学）
①北田、及川、南黒沢、岩脇
九月二十三日（柏高校）
①北田、及川、南黒沢、岩脇
十月七日（盲あ学校）
①北田、及川、南黒沢、泉館
十月十四日（高松高校）
①北田、及川、南黒沢、泉館
十月二十一日（岩大）
①北田、南黒沢、泉館、及川

読者の声

▼先日の世論調査に望む事一つ

調査用紙を小型にして配布枚数をもつと多くする事、正確な世論を知る為に……。

▼特に下級生諸君に

廊下を通る時、絶対走らない様にして下さい。急ぎの用の時は足音をたてない様に急ぐ事。どうも不必要に足音を立て、居る様に思はれますが……。

（高3C苦言生）

▼体育偏重について

先に弁論部の声明が廊下に張り出されてあつたがその中に、体育偏重をうれう、と言う語句があつたが、我々体育部門に関係ある者として是認し得ぬ言葉である。本校の現状は決して体育偏重とは言い得ないし、ましてやそれに依つて、多少のこ張はあつても決して發れいの因となる様な事等あり得る筈がない。体育、文化両面の併行した発展こそ最も我々の望む所であるが、現在は確かに体育の面が一歩先んじて居ると言い得る様な状態である、然しこれは、体育に重きを置かれて居るからではなく、逆に文化が、普通より少し遅れて進んで来て居るのだとは言えないだろうか。無論我々はこの様なさ細なことをとり上げて攻撃する気は毛頭ないが、お互いに妙な誤解を招かぬ様にしたいと希望する。。

（高1B S）

★ ☆ ★ ☆

ボクシング

花巻町、県アマチュアボクシング連盟主催の釜石高校対花巻高校対抗ボクシング競技は二十一日花巻町中央座で行われたが、両校対抗の外、県下高校の模範試合が行われ、これに本校から遠藤太紀雄、佐藤友亮の二名が出場した。

パン屋さんと一問一答

去る十月上旬パンと牛乳が販売されているが、以来校内の人気を一手に集めて昼食時ともなれば三々五々かたまつてかぶりついている姿が見受けられる。記者はその出張所の梅屋さんと一問一答を試みた。

記者　売上げは何ら位ですか、又純益は？

梅屋　そうですね、初めの中は個数にして五円の牛乳は四百位、十円の方は五十、パンは三百位でしたが今では五円の牛乳は二百から三百、十円の方は三十、パンは二百位ですね。純益は牛乳は一本から五十銭、パンは六二銭で生活費で精一ぱいですよ

記者　他校でもパンの販売等はやつているでしようか、もしやつているなら他校と比較してみて本校の方は？

梅屋　え、やつていますよ、このパンは学校用として特別に製造しているんですから十円で売つていますが、どうです、配給のより美味いでしよう。製造会社が同じ食糧工業なんですがね。他校と比較してみてこゝの方が一割二、三分方売れてますね。初めのうちで、めずらしいということもあるでしようが―

記者　学校の方に権利金というものでも出しているんですか？

梅屋　今は試験期ですから何も出していませんが、先日行われた運動会等のような行事のあつた日の純益は学校に出していますあの時は六千円出しましたがね

記者　これからのパンの売行の見通しは？

梅屋　さつきもいゝましたように今は試験期ですから何んともいえませんが今までの傾向を見ますと現在より一、二割は減少していくでしようね

この質問の終るころから急に客足が多くなり梅屋さんはその応援にいそがしくなつたので記者はこゝで礼をいつて退出した。（梅）

中学バレー

第三回県下新制中学バレーボール選手権大会は十月一日仁王小学校で六十二チーム参加して行われた

一回戦
岩手中1（21―16）0喫石中

二回戦
水堀中1（22―19）0岩手中

候補者に宮手・小林

〃前期功労章〃に推挙さる

石桜会功労章受章者選衡の石桜会合同委員会が先日会議室において開かれ、候補者として宮手タケシ、小林陵二、大和田嶺男、野崎生一、川村洋一、八重樫昌宏、小原一二、秋浜悟史の七人が挙げられ審議の後投票の結果、宮手タケシ（会長）小林陵二（体操）の両君を推選した。なお最後決定は校長先生が帰校後、職員会議において決定される。（O）

中学野球 練習試合

十月十六日対住吉中（本校）
岩手中0010060―7
住吉中0100000―1
バッテリー、北田―田中

中学部新聞

出版委員会では新聞の記事を豊富なものとするために各学校職員及び各部々長に「通信票」を配布する事を企画。又、中学部のために月一回の中学部新聞を中学生部員の取材、編集により謄写印刷で作製することになつた。

郡下高校弁論

第五回県下高校弁論大会は釜石線全通記念をかねて釜石市、釜石文化協会及び日報共催の下に去る十月二十一日（土）午前九時より釜石市一中講堂において開催された。出場者四十三名（男子二十六名、女子十六名）の中に本校からは弁論部二年浅沼俊昭君が参加「直論を逃ぶ」と題し、参集の四十二名の弁士と共に堂々の論陣を張つたが、審査の結果第　位と決定した。熱弁をふるつた本校選手浅沼君は大会後の感想を次のように語つた。

「盛岡での大会とこちらとはやつぱりふん囲気も違うし、壇上ではいささか気分が違うような気がして何だか妙な気がした。ベストをつくした積りでしたが、よい成績を納め得なかつたのを残念に思います」

書道、図画展

十一月三、四、五の三日間、材木町石田商会において本校の書道展が開かれる。また十一月中旬ころに本校の図画展覧会を開く予定場所は未定。

〃赤い羽根〃

十一月一日が三十一日まで全国一齊に〃赤い羽根〃共同募金が行わわているが、本校でも校生は五円以上、中学生は二円以上を出すことに決定、募金に全面的に協力することにした。

学校行事予定

◇十一月下旬　後期中間考査
アチユーブメントテスト（中学）
模擬試験
◇十二月上旬　高校前期　追試験
下旬　冬期休暇

前期末成績

去る九月二十日より行われた前期末考査の成績統計表が出来た。これによると高校は単位合格数が一年五十八名、二年八十七名、三年七十五名また中学での平均点数2・5点以上の者が一年八十八名二年百九名、三年九十七名となつている。高、中学通じて一番良い成績を収めたのは中三乙で平均2・5点以下のものは、わずかの六名であつた。

【高校】

	1A	1B	1計	2A	2B	2C	2計	3A	3B	3C	3計
受験数	55	52	107	48	46	48	142	45	40	37	122
単位合格者	28	30	58	26	36	26	87	28	24	23	75
〃不合格者	27	22	49	22	11	22	55	17	16	14	47

【中学】

	1甲	1乙	1丙	1計	2甲	2乙	2丙	2計	3甲	3乙	3計
受験数	54	54	53	161	54	55	55	164	54	55	109
平均2.5点以上の者	37	29	22	88	35	35	39	109	48	49	97
以下の者	17	25	31	73	19	20	16	55	6	6	12

國民劇場割引入場券

「蛇の穴」

十一月六日―十日

注意（本券使用の際は身分証明を呈出の事　但し本校生及び本校職員に限る）

岩手高中学校石櫻会
映画部

随想　冬に生きる

高二A　工藤　弘

又冬がやって来る。懐い出多い、考える丈自分が哀れになる。何も冬が。わたくしの短い一生の内で淡い懐い出となろう冬が……何も無い空白なわたくしの心にとへわかのともしびにすぎない。

とへ、ぐっとびを与えて来れとしても、よろこびを与えて来た冬私は冬を愛する。いや冬がもたらした暖い心を私は愛する。たしているのかの。

冬のためでもない、自分自身のために、私は今は懐出となってしまった。過ぎさった冬を悲しむ。

〃何故〃私は自を破にふって良しむだろう。答えないだろう。たのしかつた日々にひきかへ、今の自分の心に巣を張って意地を通してきくのである。お前は何故お冬よ、だまってくるがいい、私はいつ迄苦しむのだ!!いつになつたらこの悩みを、けしとばせるのだ。それは一出出来ないであろう。出来ないと知って居ながら苦しむおろかさが、〃そう冬を想う男にしてしまうのだ。私は何もうまい、言うものか。

〃何〃私は冬を愛する。いや冬がもいられない。〃お前はまだ冬を愛悲しいわだちがふまれているからの暖は何にも溢いてとい哀れな私の記憶が、そこかしこの空間に浮いているから、毎年つと、寒いする冬に冬を、私の悩も荒れるがい。雪よ父私の足あとを消してくれるがい。私はなきよう、命あるかぎり。

〃春〃私には何にも溢いてとい悲しいわだちがふまれているからの暖は何にも溢いてとい哀れな私の記憶が、そこかしこの空間に浮いているから、毎年つと、寒いする冬に冬を、私の悩も荒れるがい。雪よ父私の足あとを消してくれるがい。私はなきよう、命あるかぎり。

いてつきし氷を見つめて
じっと想う
去りし心のなつかしきかな

立てずに。私は冬の寒さを欲する吹雪を欲する。何も思わない様なに白い世界を欲している。いつしみの混同した複雑な日記を書きみつけなければならない。そして冬ふみして歩まねばならない。私は冬のために書かなければならない。この愛でこなる文を。しかし次の春は消えずれる。

〃春〃私には何にも溢いてとい悲しいわだちがふまれているからの暖は何にも溢いてとい哀れな私の記憶が、そこかしこの空間に浮いているから、毎年つと、寒いする冬に冬を、私の悩もきさみつけられているから……

〃冬〃私は冬を想う。冬よ!!生者を乗せてペレスチナに向う貨物船にどこうその乗りとみ、みつけられて船長の前に引ぱり出され過去を物語る形式で始り、戦後派の姉妹のマノンの愛欲と物欲の生がいが描かれている。

▲ロペールとマノンは戦乱のフランスのある町で知り合になつた仲だが二人は、一目ぼ惚を感ずる。

▲二人の話しを聞いた船長は波等なな話のあこがれを充す為に夜ひそかに二人を死なしたことにして二人を乗せ、ペルー(夫)が、彼の後を追つて愛情を別々に考えてのける女であ来たマノンと一緒にユダヤの亡命者を乗せてペレスチナに向う貨物船にどこうその乗りとみ、みつけられて船長の前に引ぱり出され過去を物語る形式で始り、戦後派の姉妹のマノンの愛欲と物欲の生がいが描かれている。

▲二人の話しを聞いた船長は波等なな話のあこがれを充す為に夜ひそかに二人を死なしたことにして二人を乗せ、ペルー(夫)が、彼の後を追つて愛情を別々に考えてのける女であ来たマノンと一緒にユダヤの亡命者を乗せてペレスチナに向う貨物船にどこうその乗りとみ、みつけられて船長の前に引ぱり出され過去を物語る形式で始り、戦後派の姉妹のマノンの愛欲と物欲の生がいが描かれている。

▲ロペールとマノンは戦乱のフランスのある町で知り合になつた仲だが二人は、一目ぼ惚を感ずる。

▲戦後の波乱万丈の愛のメロドラマとしてはたしかに問題となるべき大作である。監督アンリ・ジョルジュ・クルウゾのすぐい粘り強さ、マノンのセシル・オブリは一

寄稿　詩が生れない

中元直義

時は昭和二十五年十月十五日である。遥望する青森湾の風光、八甲田の山なみの美にみとれながら四時間十和田湖をおとずれた。バスより余にして湖畔の子の口についた。

吹切沢遺跡発掘

▽▽郷土研究部△△

青森県下北半島にある吹切沢遺跡調査の為、東京から調査隊が、やって来た事が去る八月の地方新聞紙上に依り発表されたが、この研究の為に吹切沢に向い、八月十五日(午前一時盛岡駅発)八月十八日(午後六時着)と三日間にわたる調査研究を終えたがその報告文が郷研より本紙に寄せられたので紹介する。

【写真は発掘中の郷研部員】

【報告文】

東北本線野辺地駅から大湊線で三時間で北という駅につく、ここから再び乗り換えて大畑線で田名部という駅に行き、ここからバスにゆられること一時間――そこが恐山。

我々の目的地吹切沢遺跡のある所である。正確にいうと青森県下北郡大畑村というのだそうである。

ここの遺跡の発掘は、江坂教授を調査隊長に、江坂教授を調査隊長として本校郷研部員、工藤亀蔵、三年の荒民眼一等の郷土研部員が早大、慶大の考古学界の権威者が調査隊としてやって来たのであるが、これに同行してその研究を協力し、同時に高校生なりの研究をせんものと、地元田名部高校及び大湊高校の男女学生、及び本校の一行五名が参加しこれにやって来たのである。本校の一行の顔ぶれは小林先生を中心に三年の簡村和雄、大和昭男、工藤亀蔵、三年の荒民眼一等の郷土研部員、早大、慶大の考古学界の権威者が調査隊としてやって来たのであるが、これに同行してその研究を協力し、同時に高校生なりの研究をせんものと、地元田名部高校及び大湊高校の男女学生、及び本校の一行五名が参加しこれにやって来たのである。本校の一行の顔ぶれは小林先生を中心に三年の簡村和雄、大和昭男、工藤亀蔵、シベリヤ等でほとんど同様なものであることが特徴である。この発掘品だけでは断定出来るものでは無いが、人類学的にも、推定される縄荷台式土器を中心とし縄文々の考古学的に貴重な石器類が発掘された。

縄荷台式土器は縄紋式文化時代の初期のもので、鬼面、草北、貝塚、この中に鉄器が一層が蔵出して居て、研究に非常に役都合であった。なぜとこれについての結果は、今後郷研のその他の資料と共にその研究の結果を機会があったらいつか本紙上に発表したいと思う。

(簡村記)

(第四号記載)

調査隊と共に発掘を行なつた?

吹切沢遺跡――ABCのミトレンチ

ABCのミトレンチは長さ十メートル、Aトレンチは大メートル、Bは三十メートル、Cトレンチは大メートルで、夫々深さ約三メートルの大きなものである。

出土品はABCについて夫々異るが、約四千年前のものと推定される縄荷台式土器を中心とし縄文々の考古学的に貴重な石器類が発掘された。

調査は八月一日から同月十九日迄行なわれたが、四遺跡とも眼下に海を見下ろせる所にあり、土器は仲々多邦では発見出来ないものである。

◇

無尽遺跡――この遺跡の中には、貝塚もあり、この中に鉄器が一層多くあつたのには我々を少々驚いた。その他、多くの貴重なる遺物が広々とした余剰となつて居る。

この中で最も印象的な遺物は、貝塚の中に、一人の人の胸を打つ。最も印象的な遺物としては感銘えたマノンを砂山から引きづり下し同から逆にへ、ロペールとマノンの姿を遺物が広々とした余剰となつて居る。

ロペールの悲痛なる遺物が広々とした余剰となつて居る。

ロペールの姿を、ポトポと歩く、ロペールの姿が、既に死臭を発している様な死体を

るものであるが、この縄荷台式土器は仲々多邦では発見出来ないものである。

◇

無尽遺跡――この遺跡の中には、貝塚もあり、この中に鉄器が一層多くあつたのには我々を少々驚いた。その他、多くの貴重なる遺物が広々とした余剰となつて居る。

この中で最も印象的な遺物は、貝塚の中に、一人の人の胸を打つ。最も印象的な遺物としては感銘えたマノンを砂山から引きづり下し同から逆にへ、ロペールとマノンの姿を遺物が広々とした余剰となつて居る。

ロペールの姿を、ポトポと歩く、ロペールの姿が、既に死臭を発している様な死体を

アメリカの学生生活(上)

学習委員会提供

去る七月十二日、教育者として名高い千代田女高の校長寺本鶴蓋氏が来校しアメリカの学生生活について講演を行なつた(第四号記載)が、アメリカの学生生活を我々は理解する事必要に応じ簡時払もどしが出来る。

出欠

生徒は病気のため保護者から許可限り先生のサインをした許可証をもらい、六時限目始めにはこれを返却する。それは出席簿に記入するためである。

生徒が長期病で休んだ場合は、先生から医師の診断書を提出する。

父兄は個人的な仕事をさせたりしなければならない。(編輯部)

生徒会会則(抜萃)

ヒロハイスクールの生徒会は、学校の活動に対する生徒の協力を期するため一九二四年に組織されたが、学年の代表者、学年の代表及び学校側の代表者からなる委員会が中心となつている。

我々が知る事でもあろう。この訳に当つたのは学習委員長佐々木

学校を休んだのちは父兄、保証ソトボールをし過ぎたとかいう様な事は父兄の理由とはならない。

生徒が家事手伝や、病気のため欠席せんとする場合には予め電話又は書面で出欠係へ届け出なければならない。家族の病気のためにどうしても欠席しなければならない。遅い友達などを待つたりして遅れてはならない。授業に遅れた場合は、先生の納得の行く迄充分その理由を説明しなければならない。若しそこで先生が特別の仕事をいいつけた場合にはその仕事をしなければならない。(編輯部)

人、医師のサインをした欠席理由書(欠席届)を出さなければならない。

(様式は本校に同じ)

この欠席届用を自分のクラスに行く前に出欠係窓口に提出しそこで各時限目の先生のサインをした許可証をもらい、六時限目始めにはこれを返却する。それは出席簿に記入するためである。

生徒が欠席届を提出したとき(病)夏のため)中泳げる)あまり遅くまで映画を見ていたとか、バスケットを蹴ったりして遅刻した場合には出欠係に届出て、許可証をもらうことそうすれば出席扱を受ける。それから三分以内に教室に行き許可証を提出する。

(校長の許可を受ければ長食をとるために家へ帰ることも許される)

「遅刻」・「欠席」とは、学校の規則に従つて遅刻した場合には出欠係せんとする場合には予め電話

学習委員会には委員の外に社研の代表者も参加せねばならない。この委員会は運(活動)のスケジュールを組んでたり、会員誌の発行生徒会は運(活動)のスケジュール

(欠席届)を出さなければならない。

(様式は本校に同じ)

この欠席届用を自分のクラスに行く前に出欠係窓口に提出しそこで各時限目の先生のサインをした許可証をもらい、六時限目始めにはこれを返却する。それは出席簿に記入するためである。

生徒が長期病で休んだ場合は、先生から医師の診断書を提出する。

父兄は個人的な仕事をさせたりしなければならない。(編輯部)

情婦マノン」を見て

高三A　三村嘉雄

人選を絶ち俗ちんをとにしたこと解放されねばならない。

地で千古の神秘を語る水底に黙異の眼をかがやかしなら思いに。そして夢の見方を自然に問うと時が生れない。このよい気持ちの中に動くのが見えるだろう。

ふけると凡を五分、どうしても時が生れないだろうかと自分に問うたとき、私の霊は私に答えて言った。

お前はまだ答がわからんなあ。

お前のように詩をつくろうと思ったとて詩が生れてきやしない。若し出たとすれば、それは詩の幽霊だ。

お前は先ず時間と空間の観念から脱ふと我に返ったとき遊覧船は湖面を滑り出した。(国語担当教員)

それさえ見えたらお前は詩の道士になれるだろう。

無に帰れ、無に帰れ。

言葉の詩と言葉の詩との間にもつたとて詩が生れてきやしない。

言葉の詩と言葉の詩との間にもつと重大な詩をかけ。

ほら、何か見えただろ!

理想と現実

我々の生活において、理想と現実は一致すべきである。然るに人生は絶えざる苦悩の連続である。

理想と現実の一致は人生の理想夢の宗教を見よ

キリスト教に理想と現実を別個に見ている様である。

仏教は本来理想と現実を一つにしているにも拘わらず、宗制に依つて理想と現実を別個にしている様である。

こゝに苦悩の根元があるのだ。

宗教改革が必要である。

学校教育には理想と現実が必ず一致されなければならぬ。

かゝる一致なき学校教育は「ハキダメ」教育である。

諸賢、理想と現実を見よ

そして努力せよ。

(悪童心)

秋

中三乙　小林義明

青い青い、もつと青い空
高い高い、もつと高い空。
真白な雲が一つ二つ。
風が吹いて来て、
おしゆれなあの畑が
なをすます。
馬のいなゝき

ひずめの音

あの山の方からだ。
トランプのカードの様な
木の葉が、
ひらひらひらと。
「さようなら」
ひらひらひらと
お池に落ちる。
「ポチヨン」と音を立て、

狂態を知る

高三B　宮手毅

鰐が木の枝の群葉に隠れて来る。青い鰐さんが水に浮かぶ白い雲。
あゝ又一つ。
波もんと仲よくゆらゆら。

狂態は自己の予感を的中させる
自身が隣人となれば
お前の狂態も止むというが
一つの予感がお前の行動に
限定のワナをかけ
お前のその狂いの眼に
陶器のような冷さを与える
白痴の目録の符持の……
お前が同情する落胆が多くなる
だけ……
一つはお前を意志の腰抜とし
一つはお前を敬重さるべき
洞窟とする。
ただそんなときに
狂態は無為を化し
無為の真体になるべきよう
それも見失うことである。

部員募集

本出版委員会では、その活動を円滑にする為今度本委員会の管轄の許に新聞部と会誌部を新に設置しましたので広く部員を募り本委員会の健全な発達の為に共に働きたいと思います。

新聞、会誌に興味を抱いて居る人がちであるか、下手な文を書き連ねるよりも、ことらで次号迄楽礼しよう。

(大矢部志)

◇出版委員会内に新聞部と会誌部を新に設立した。もつと早くこうなる可きだったのだ。同好の諸君より良い新聞を、より良い会誌を諸君の手で作る為に、進んで之の部に加入して下さい。

◇意外に寒さが早く訪つて来た。手に持つペンも冷たさで、しぶりがちである。下手な文を書き連ねるよりも、ことらで次号迄楽礼しよう。

(大矢部志)

お前の静かなモラルと
その狂態を注ぎ込むために
あゆる汚物を妖怪であると
感ずるように
心臓までも信心深く安眠させよう
愚者があればかしこ
その背後の行動と
懐疑の怒号で
抗議すべきトビラは着想されず
紙面になる様、努力しよう。
◇中元先生、紫内先生、小野寺先生に玉稿を頂いた。いつもながら諸先生の御協力を紙上から厚く御礼申し上げます。
◇詩と短歌の研究会を新設を中心として作らうという気運が起つて来た。高三の工藤貽蔵の提唱である。詩高、岩中文祭の向上の為に是非実現してもらたい。如何です、お入りになつては……。
◇学習委員会から寺本先生の持つて来られたアメリカの「生徒心得」が驚嘆されて届けられた。アプレ的傾向と呼ばれる自由と放任の腰を違えをしがちな我々、アメリカの学生は我々以上に厳格な規律の中で生活して居るという事実を考えよう。
◇出版委員会内に新聞部と会誌部を新に設立した。もつと早くこうなる可きだったのだ。同好の諸君より良い新聞を、より良い会誌を諸君の手で作る為に、進んで之の部に加入して下さい。
◇意外に寒さが早く訪つて来た。手に持つペンも冷たさで、しぶりがちである。下手な文を書き連ねるよりも、ことらで次号迄楽礼しよう。
(大矢部志)

委員に申込んで下い)

岩手中高学校校長
出版委員会

編―集―後―記

◇いつもながら今度も随分苦しい編集だった。是空を仰ぎ、ある時はにわか雨にぬれもみとなり然しその間に出来栄えは、ぱつとしない。全校生徒が鶴つて読む様な紙面になる様、努力しよう。
◇中元先生、紫内先生、小野寺先生に玉稿を頂いた。いつもながら諸先生の御協力を紙上から厚く御礼申し上げます。
◇詩と短歌の研究会を新設を中心として作らうという気運が起つて来た。高三の工藤貽蔵の提唱である。詩高、岩中文祭の向上の為に是非実現してもらたい。如何です、お入りになつては……。
◇学習委員会から寺本先生の持つて来られたアメリカの「生徒心得」が驚嘆されて届けられた。アプレ的傾向と呼ばれる自由と放任の腰を違えをしがちな我々、アメリカの学生は我々以上に厳格な規律の中で生活して居るという事実を考えよう。